

# 1か月以上値上がりしている ガソリン価格

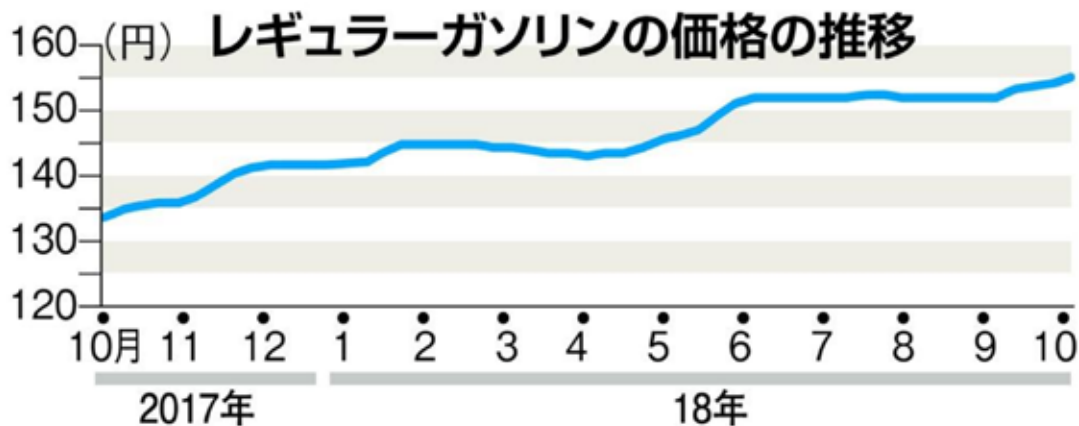
ガソリン価格が上昇している。3年10か月ぶりに高値になっているようだ。

東京都内のガソリンスタンドの価格は江戸川の24時間営業店でレギュラーガソリンがセルフで139円。府中の24時間営業店でレギュラーガソリンがセルフで140円。稲城長沼の24時間営業店でレギュラーガソリンがセルフで141円。都心部では24時間営業店でレギュラーガソリンがセルフで155円。環状8号線の24時間営業店でレギュラーガソリンがセルフで155円…という具合。

資源エネルギー庁の発表では全国平均でレギュラーガソリン1リッターあたり155円20銭。平成26年12月8日に155円30銭以来の値上がり。



調査を依頼された「石油情報センター」によれば「原油価格の上昇が最大の原因」という。150円台の推移は19週連続で、46都道府県で値上がりし、滋賀県のみ値下がりした。



※レギュラーガソリン1リッター当たりの全国平均小売価格。経済産業省資源エネルギー庁のデータから引用

11月にはイラン産原油に対するトランプ大統領の制裁が再開する。そうすればイラン産原油供給分が減るわけで「出光」の功績もトランプには勝てず、ということか。

主要産油国が原油増産を見合わせたこともあり、原油先高観が強まっているが、原油輸入先をロシアなどに分散し中東依存を下げたほうが良い、と思うがどうだろうか。

石油元売りはガソリンスタンドに卸価格値上げを通告している。「石油情報センター」も値上がりを予想している、という。

ここで耳寄りなお話。

レギュラーガソリンが87円/Lで入れられたらどうだろうか。155円のガソリンが87円なら1Lで66円もお得。トヨタのクラウンなら毎回60Lは入るから、平均で4000円は安く入れられる。

それが「ショッピングモールのコストコ」のGS。

なぜガソリンが安いのかはわからないが、顔写真入りの会員カードを造って見るのも悪くない。



COSTOCOガスステーション所在地: かみのやま(山形県)、富谷(宮城県)、新三郷(埼玉県)、つくば(茨城県)、千葉ニュータウン(千葉県)、中部空港(愛知県)、射水(富山県)、岐阜羽島(岐阜県)、浜松(静岡県)、尼崎(兵庫県)、和泉(大阪府)、北九州(福岡県)